

5月17日(火) 14:00-17:10

## デジタル加飾の最新動向とユーザー事例

近年の印刷物製作では、多品種小ロットが日常化している。また、デザイン表現や高級感など、さらなる差別化も求められている。インクジェット技術によってスポットのニス加工や箔押し、透明厚盛などをおこなうデジタル加飾が注目されている。版や型が不要で専門的なオペレーターやパートナー企業に頼ることなく、小ロットで自由度の高いデザイン表現、短納期でのサンプル製作や製造が可能である。

インパクトやプレミアム感あるデザインや手触りを表現し、付加価値の高い印刷物を提供することができる。DMやパンフレットなどの商業印刷分野やパッケージ分野などでも導入が進んでいる。

本研究会では、デジタル加飾機のベンダー、およびユーザーの立場からお話を伺い、ディスカッションを通じてデジタル加飾の可能性や課題について考察する。

<構成と内容> [講演タイトル・講師・構成・時間割は、やむを得ず一部変更する場合があります]

■14:10~14:35 デュプロの最新デジタルUVコーター・ソリューション

デュプロ(株) 営業推進本部 部長 松浦 敏昭 氏

■14:40~15:30 デジタル加飾システム「JETvarnish」「AccurioShine 101」と事例

コニカミノルタジャパン(株) プロフェッショナルプリント事業部 部長 小山直仁 氏

商品戦略部 三浦知津子 氏

(株) 研文社 デジタルオンデマンドセンター長 吉原洋平太 氏

■15:40~16:30 SCODIXのデジタル加飾ソリューションと事例

(有) ゲイン 杉山伸一 氏、(株) 将之介商店 杉山将之介 氏

日本製図器工業(株) 営業推進部 マネージャー 船山幸子 氏

白山印刷(株) イノベーション推進部 部長 田辺友浩 氏

■16:35~17:10 質疑・ディスカッション (研文社、白山印刷)

<要項> [本セミナーの詳しいご案内と申込みはウェブサイトでも [www.jagat.or.jp](http://www.jagat.or.jp)]

日時: 2022年5月17日(火) 14:00-17:10 定員 50名 (定員になり次第締切ます)

形式: Zoomによるオンラインセミナー方式

参加費: 一般 15,400円(税込)、JAGAT 会員 11,000円(税込) (受講要領をメール、請求書を郵送にて送付します)

留意点: 下記参加者以外の視聴、録画・撮影・録音、複製と二次利用は一切禁止します。(法的措置の可能性あります)

申込み: 必要事項を記入して FAX またはメール ([pri@jagat.or.jp](mailto:pri@jagat.or.jp)) にてお申込み下さい。

問合せ: 支払い等の手続きについて TEL 03-5385-7185 内容について: 03-3384-3113

参加申込書 「デジタル加飾の最新動向とユーザー事例」 FAX: 03-3384-3216 No. 101520285

貴社名				TEL:
所在地	〒			FAX:
参加者	氏名	参加者1	参加者2	参加者3
	部門役職名			
	E-mail			
参加費	一般 15,400円・JAGAT会員 11,000円 × 名 =			円

本案内は今までにJAGAT事業にご参加(登録)された方に送付しております。

案内を希望されない場合お手数ですが、右にチェック、上記に氏名とFAX番号記入の上、FAXにて本状をご返送ください。 不要